

はじめに

みなさまはじめまして、詩一波と申します。7年ほど前にブログを書きはじめました。三日坊主が得意の自分が、毎日のように更新して、気がつけば3000件以上もブログを書いていました。

書きはじめたのは、通信大学に入学したものの、卒業できる気がまったくしなかつたからです。勉強を進める前にしたことが、ブログで情報を集めることでした。たくさんの先輩たちのブログを見ることで、進め方がなんとなくわかりました。同じ年に入学した方とも知り合い、つながることができました。このつながりがなければ卒業できなかつただろうと思うぐらいに助けられました。

ブログ自体は、通信大学がきっかけで始めましたが、通信大学に入学する前から、やりたいなと感じたことはやってきたように思います。やりたいことをやるようになってからは、あのときやってあげばよかったと後悔していることはありません。逆にやってみてこれはダメだと思ったことはたくさんあります。

やりたいと思ったことは全部やろうと思うようになったのは、20歳以降のことです。10代前半にとあることで、難病指定されている病気かもしれないと大病院に行きました。そのときの記憶は定かではありませんが、強烈に印象に残っていることは、「発症すれば20歳まで生きられない」と医者に言われたことです。

その言葉があまりにもショックであまりにも重たくて、受け止めることができずに呆然としていました。ものすごく何かを頑張ろうという気力みたいなものがなくなつたように思います。頭のどこかでどうせ頑張つたところで、と思っていました。

恐れと諦めの日々を過ごし、カウントダウンで20歳を迎え、無事に過ぎてしまうとまた呆然としました。ものすごく無駄な時間を過ごしたと思いました。「どうしてネガティブに過ごしてしまったのだろう。どうせならできることを全部やっておけば今ごろ後悔しなかつたのに」と。不意に、「後悔つて後に悔いるから後悔なのだな」と思いました。だつたら、後悔しないように、やりたいことはできる範囲ですべてやろうと、心の片隅にそつと掲げました。

今となつては、あの無駄にしたと思つた時間ですら無駄ではなかつたと思います。あのときの自分が必要れば、今の自分にたどり着かないからです。すべての時間がつながつて今の自分があるのだと思うと毎日の些細な出来事までが、この先の自分をどのように作っていくのだろうと楽しみになります。

といつても、初めはなかなか一歩が踏み出せずにいました。いざ踏み出してみても、モチベーションの維持はとても難しいですし、日々の忙しさに心が折れることもありました。楽なほうに流れたくなるのは当たり前なことだと思います。この本が続けるためのちよつとした参考になれば嬉しいです。